

プリンタドライバ (MicroDry J-5.2 for Macintosh) の使い方

このたびは アルプス電気の製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

本ドライバソフトは MD シリーズプリンタ (for Macintosh) 専用です。その他のプリンタやコンピュータをお使いの場合にはご利用できませんのでご注意ください。また、本ドライバソフトは MD シリーズについて新たな機能が搭載され、操作性も一新することでさらに使いやすくなっています。これからも皆様のパソコンライフがますます楽しくなることを期待しております。

本書の説明用は MD-1000 を使用しております。

MD-2000/2010/2300/4000 では下記の機能は対応していません

- ・1200dpi の印刷品質
- ・フルカラー - 光沢仕上げ印刷 (600dpi/1200dpi)
- ・特色ホワイト印刷
- ・下地ホワイト印刷
- ・専用光沢紙、専用光沢はかきの印刷

目次

1. 新機能クイックリファレンス

用紙設定ダイアログ

印刷ダイアログ

カラー設定ダイアログ

特色カラー印刷

フルカラー光沢仕上げ印刷 (600dpi)

フルカラー光沢仕上げ印刷 (1200dpi)

特色ホワイト下地印刷

2. 付録

用紙の種類と給紙方法

専用光沢シールの印刷範囲

1.新機能クイックリファレンス

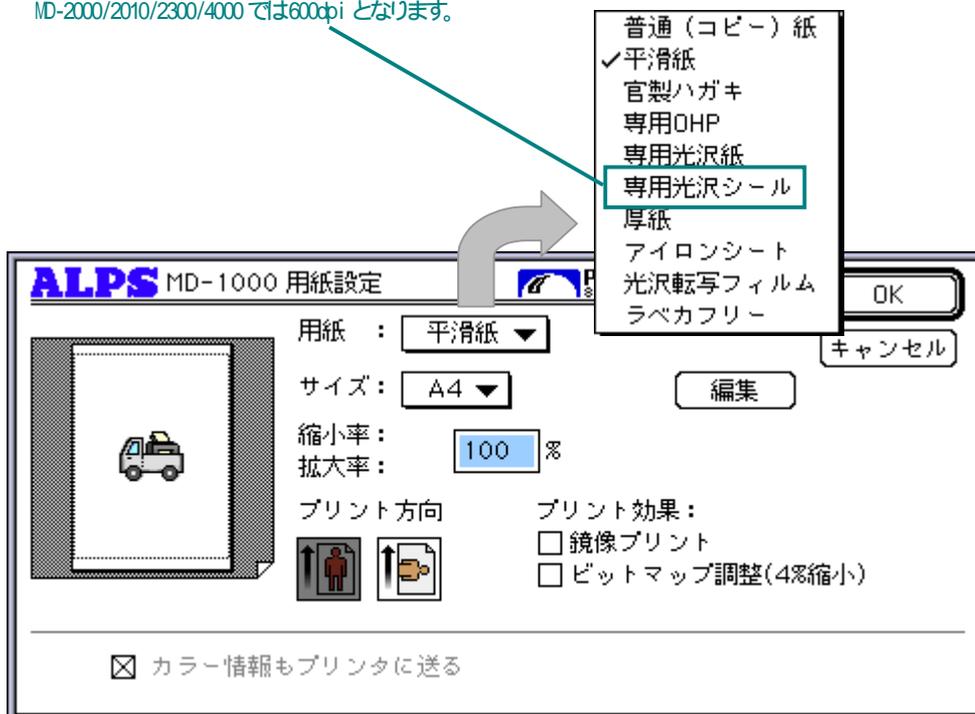
—新したプリンタドライバの機能を紹介します。

用紙設定ダイアログ

専用光沢シール(はがきサイズ16分割シール)が追加されました。

MD-1000/1300/1500 では1200dpi の品質で印刷します。シアン、マゼンダ、イエローおよび光沢仕上インクで印刷しますから写真並みに艶のある仕上がりを実現します。

MD-2000/2010/2300/4000 では600dpi となります。



印刷ダイアログ

前バージョンまでは印刷ダイアログを開いてから、さらに[カラー設定]ボタンをクリックし、カラー設定ダイアログで印刷モードなどの基本設定を行いました。本バージョンでは印刷ダイアログで各種設定を行うことができます。

The screenshot shows the Palomar Software J1-5.1 print dialog box. It includes fields for '部数' (copies), '紙送り' (paper feed), '印刷モード' (print mode), '印刷品質' (print quality), and 'オプション' (options). Callouts point to specific settings:

- 印刷モード:** A dropdown menu with options: 標準印刷 (checked), 特色カラー印刷, 光沢仕上げ印刷, 下地ホワイト印刷.
- 印刷品質:** A dropdown menu with options: 高品質 1200dpi, 高品質 600dpi (checked), 普通 300dpi.
- オプション:** A list with checkboxes: 白黒, グレースケール, 8色カラー, フルカラー (checked).

Callout text includes:

- フルカラー印刷を行うときに選びます。
- メタリックやホワイトなど特色カラーやラベカフリーカラーで印刷するときに選びます。(前バージョンの[カラー設定]ダイアログにある[特色カラー]チェックボックスに相当します。)
- フルカラー印刷したあとに濃のある光沢仕上げをするときに選びます。(前バージョンの印刷ダイアログにあるオプション[光沢用カセット]使用に相当します。)
- MD-2000/2010/2300/4000 では対応していません
- ホワイトを下地として印刷するときに選びます。(新機能)
- MD-2000/2010/2300/4000 では対応していません

印刷モードの設定に合わせて選びます。カラー印刷を行うときには「フルカラー」を選びます。特色カラーやラベカフリーカラー印刷のときには「8色カラー」を選ぶと多色印刷、「グレースケール」を選ぶと単色印刷になります。

数値が大きいほど密度が濃くなり、印刷品質も向上しますが、その分スプリーングや印刷にも時間がかかります。MD-1000/1300/1500 では、「平滑紙」を選ぶか、印刷モードとして「光沢仕上げ印刷」を選ぶと「1200dpi」の品質を選ぶことができます。また、用紙として「専用光沢紙」や「専用光沢シール」を選ぶと自動的に1200dpi に設定されます。(MD-2000/2010/2300/4000 では「専用光沢シール」を選ぶと600dpi に設定されます。)

カラー設定ダイアログ

カラー設定ダイアログには、印刷するフルカラーデータにできるだけ近い(仕上がりを表現するための設定があります。従来通り「プロセスブラック」をチェックするとイエロー、シアン、マゼンダ、ブラックの4色を使って黒を表現するため写真画像などの階級変化を自然に印刷することができます。

・画像を印刷するときの品質を設定します。フルカラー印刷の場合は[精細]に設定されます。粗い用紙に印刷するときや印刷時のかすれやムラが気になるときは[普通]を選ぶとよいでしょう。



✓自動選択
スプール時に選択
印刷時に選択

・印刷モードとして[特色カラー印刷]を選んだ場合のみ有効になります。インクカセットの色を選ぶタイミングを変えることができます。

・カラーマッチングはモニタに表示された色により近い色で印刷するための機能です。

[ColorSync™]は従来のMacintoshの基本システムによるものですが、独自のカラーマッチングを採用した[MicroDry™Driver]が勧められています。

マッチング技法

✓自動
カラー写真
グラフィックス

文字、写真、グラフなどが混在している場合に選択します。

・カラー写真が含まれている場合に選択します。

・グラフやイラストなどのグラフィックが含まれている場合に選択します。

特色カラー印刷（特色ホワイト印刷）

MD-2000/2010/2300/4000 では対応していません

「メタリックカラー」と呼んでいたゴールド、マゼンダ、シルバー、ブルーに「特色ホワイト」が加わり、白色を印刷することができます。特色ホワイトはこれまでのメタリックカラーと同じように透過しませんのでプレゼントカードなど艶のある色付きの紙にもきれいに印刷することができます。

本ドライバソフトでは、メタリックカラーと特色ホワイトを総称して「特色カラー」と呼んでいます。また、特色ホワイトには下地として印刷する機能が別途用意されています（詳しくは、「特色ホワイト下地印刷」をお読みください）

色成分の指定

特色ホワイトで印刷する部分は「ライトグレー」を指定してください。

- ・RGB による成分指定 (n/100%)

ホワイト-----R (90) G (90) B (90)

- ・CMYK による成分指定 (n/100%)

ホワイト-----C (10) M (10) Y (10) K (0)

フルカラー光沢仕上げ印刷（600dpi）

MD-2000/2010/2300/4000 では対応していません

従来の平滑紙の他に、以下の用紙に対してもフルカラー光沢仕上げ印刷(600dpi)が可能になりました。

・用紙

ハイグレードペーパー（平滑紙）、官製ハガキ、名刺作成シート、プレゼントカード

・使用するインクカセット

紙用シアン、紙用マゼンダ、紙用イエロー、紙用光沢仕上げ

＜注意＞紙用ブラックは使用しません。

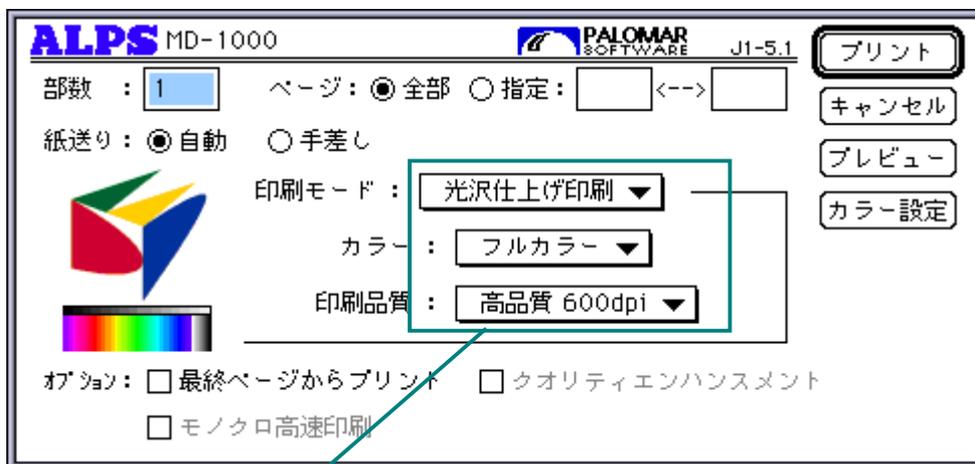
・用紙設定ダイアログ

普通（コピー）紙
<input checked="" type="checkbox"/> 平滑紙
官製ハガキ
専用OHP
専用光沢紙
専用光沢シール
厚紙
アイロンシート
光沢転写フィルム
ラベカフリー

・用紙設定として[平滑紙][官製ハガキ][厚紙]のいずれかを選びます。

・印刷ダイアログ

[印刷モード]を[光沢仕上げ印刷]に設定します。



・フルカラー光沢仕上げ印刷(600dpi)の設定例です。

◆参考フルカラー印刷(CMK) & 光沢仕上げ印刷

フルカラー印刷(CMK)を行ったあと、ページ合成機能を利用して光沢仕上げを行うこともできます。

用紙設定として[平滑紙][官製用紙][厚紙]のいずれかに設定します。

シアン、マゼンダ、イエロー、ブラックインクを使い、通常のフルカラー印刷を行います。

注意このとき印刷ダイアログで[プリント]をクリックするときに[コマンド]キーを押しながらクリックします。表示されたダイアログで[有効]ボタンをクリックすると、ページ合成機能がオンになります。

印刷が終わったら、紙用ブラックのインクカセットを取り出し、代わりに紙用光沢仕上げのインクカセットをセットします。

再び印刷ダイアログを表示し、[印刷モード]を[光沢仕上げ印刷]に設定します。[カラー]オプションは[グレースケール]または[白黒]に設定します。

[プリント]をクリックし、光沢仕上げ印刷を行います。

フルカラー光沢仕上げ印刷(1200dpi)

MD-2000/2010/2300/4000 では対応していません

従来の専用光沢紙の他に、以下の用紙に対してもフルカラー光沢仕上げ印刷(1200dpi)が可能になりました。

・用紙

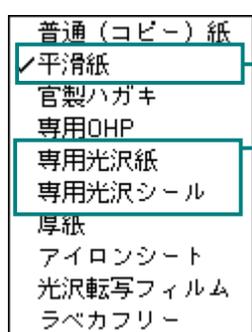
平滑紙(当社製ハイグレードペーパーを推奨)、専用光沢紙(A4)、専用光沢はがき、専用光沢シール

・インクカセット

紙用シアン、紙用マゼンダ、紙用イエロー、紙用光沢仕上げ

注意 紙用ブラックは使用しません。

・用紙設定ダイアログ

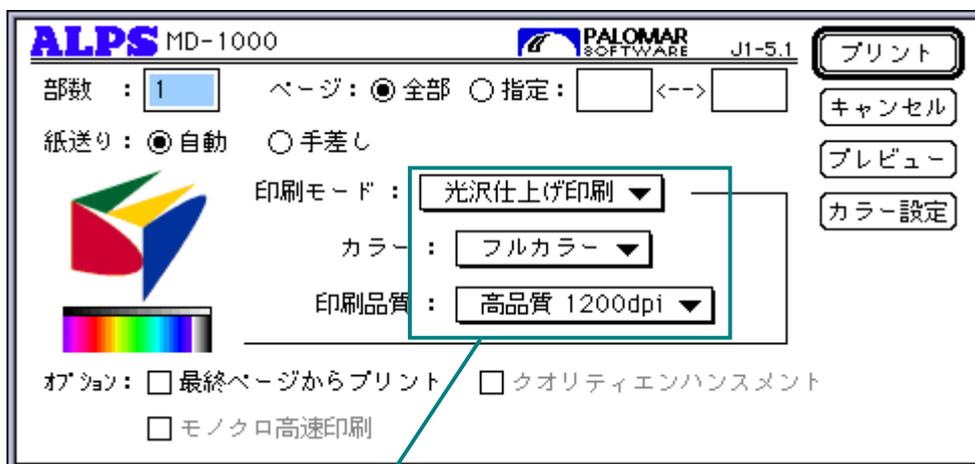


・用紙に合わせて[平滑紙][専用光沢紙][専用光沢シール]のいずれかを選びます。



・専用光沢はがきに印刷する場合、用紙を[専用光沢紙]、[サイズ]で[ハガキ]を選びます。

・印刷ダイアログ



・フルカラー光沢仕上げ印刷(1200dpi)の設定です。用紙として専用光沢紙、専用光沢シートを選んだ場合、自動的に設定されます。平紙を選んだ場合は本ダイアログで上記のように設定してください。

＜注意＞フルカラー光沢仕上げ印刷(1200dpi)について

フルカラー光沢仕上げ印刷(1200dpi)は「専用光沢紙」へ印刷することで高画質印刷が可能になります。「専用光沢紙」以外では、印刷時の画像ドット（用紙に転写されるインクの最小単位）が用紙に転写されないため画質が損なわれることがあります。

特色ホワイト下地印刷

MD-2000/2010/2300/4000 では対応していません

色付きの用紙にフルカラーで印刷したいときは、特色ホワイトを下地として利用する方法があります。ホワイトで下地印刷すると紙の色に左右されることなくフルカラー印刷が可能になります。

・用紙

平滑紙（当社製ハイグレードペーパーを推奨）、普通紙、厚紙など。

注意 アイロンプリントシート、光沢転写フィルム、専用 OP やラベカフリーシートには特色ホワイト下地印刷することはできません。

・インクカセット

紙用特色ホワイト

・用意するデータ

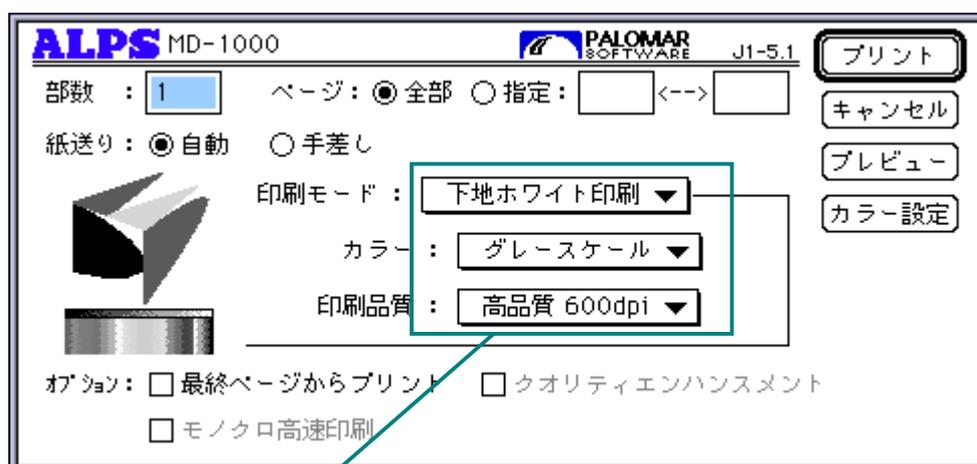
下地印刷を施した上で印刷するフルカラー用データを用意します。

注意 データ上の白い部分（R=G=B=100%）は下地印刷されません。

・印刷ダイアログ

フルカラー印刷するデータに合わせ、あらかじめ用紙設定を行ってください。

印刷ダイアログでは[印刷モード]を[下地ホワイト印刷]に設定します。[カラー]や[印刷品質]のオプションは自動的に設定されます。



・特色ホワイト下地印刷の設定です。

参考

下地印刷を行うときにページ合成機能をオンにすると、ずれることなく続けてフルカラー印刷を行うことができます。また、ページ合成機能を利用しない場合は、下地印刷した用紙に手差しでフルカラー印刷を行ってください。

2.付録

用紙の種類と給紙方法

用紙の種類	自動給紙	手差し
普通紙(コピー用普通紙)・平滑紙		
専用光沢紙(注1)	×	
専用光沢はかき(注1)		
官製はかき		
専用光沢シール	×	
専用CHPシート		
アイロンプリントシート	×	
ラペカフリーシート	×	
光沢転写フィルム	×	
その他(専用名刺作成シート・厚紙など)	×	

注1 : MD-2000/2010/2300/4000 では対応していません

専用光沢シールの印刷範囲

